



力強い泳ぎで新記録に挑戦する選手

久慈地区水泳大会

若きスイマーが記録に挑戦

8月11日、市民総合プールで第30回久慈地区水泳大会が開かれ、市内の小・中学生など57人のスイマーが大きな水しぶきをあげながら、自分の記録に挑戦。ライバルに負けまいとタイムを競い合った選手たちは、相次いで大会新記録を樹立していました。

女子の25歳自由形と25歳バタフライで一位に輝いた二又未来さん(山形小4年)は「1番になれてうれしい!練習するほど上手く泳げるようになるのが楽しいです」と笑顔を見せてくれました。

三船十段杯争奪柔道大会を開催



今年51回目となる伝統ある大会と、ロンドンオリンピック柔道男子60kg級銀メダリストの平岡拓晃氏らによる柔道教室を市民体育館で開催。入場料は無料です。

三船十段杯争奪柔道大会

▶日時…9月8日(日)9時~

三船十段杯争奪柔道大会柔道教室

▶日時…9月7日(土)13時30分~

▶講師…向井幹博氏(左) 平岡拓晃氏(右)

◎社会体育課 ☎52-2156

NEWS 未来への道 1000km縦断リレー



25日の到着(上)と、26日の出発前(下)の様子

大歓声に囲まれながら元気に飛び出していきました。同リレーでは、代表ランナーが短角牛や野田塩など、各区間の市町村の産品などを透明なリュックサックに入れて走るPRも行われました。

復興に向けたメッセージを発信しながら、ランニングと自転車でのたすきをつなぐ「未来への道1000km縦断リレー」(同実行委員会主催)。7月25日から8月7日までの間、青森から東京までの7都県沿岸の143区間を多くの参加者が走りました。7月25日、八戸市を出発したランナーらが久慈市役所に

到着。多くの市民らの歓迎を受けながら、最高の笑顔でゴールしました。山内隆文市長は「最終目的地まで、皆さんの思いをつないでほしい」と参加者を激励しました。26日の出発式で、同実行委員長の中野英則さんは「復興に向かう人たちへの大きなエールにしたいです」とあいさつ。選手宣誓と記念撮影を終えたランナーらは、

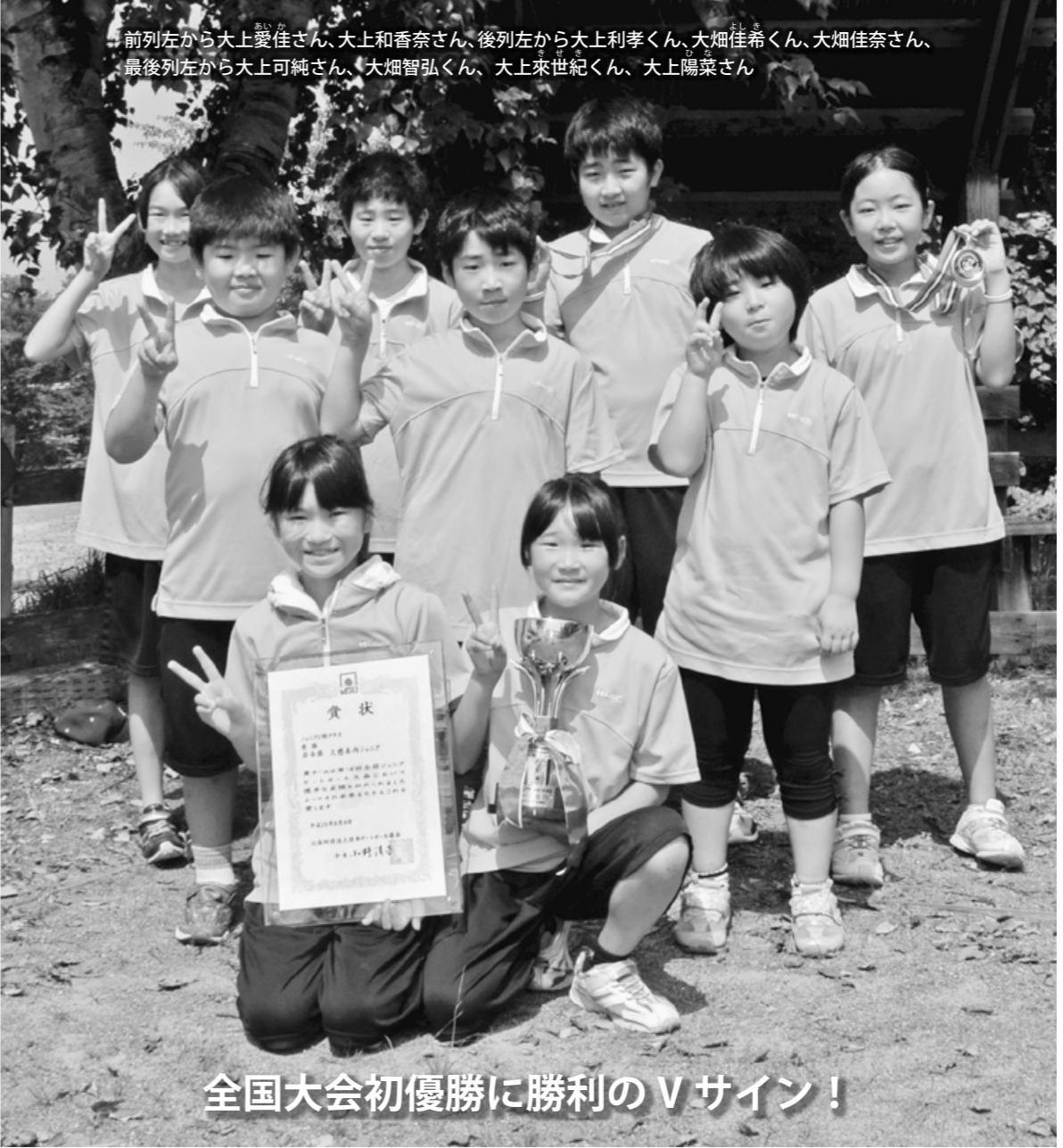
NEWS 県学童軟式野球選手権大会で久慈ファイヤーズ優勝



優勝を喜ぶ久慈ファイヤーズの選手たち

8月3日~5日の期間、雫石町営野球場などで行われた第27回県学童軟式野球選手権大会(県野球協会主催)で、久慈ファイヤーズスポーツ少年団が初優勝しました。これまで、久慈地区の大会では数々の優勝を残しながらも、県大会では良い成績が残せなかった同チーム。今大会では1回戦を10対0の6回

コールドで勝つと、その後も攻めの野球で順調に勝ち進みました。決勝戦で対戦したのは大船渡市代表の末崎野球スポーツ少年団。初回に先取点を奪われ、その後の攻撃で同点とします。しかし裏の攻撃で点を取られる展開が続く、なかなか点差は縮まりませんでした。しかし、7回表に同点とすると、その裏の守りで0点に抑え試合は特別延長に。8回を1点差で競り勝ち、見事、県大会での栄光を手に入れました。キャプテンの山崎大翔くん(久慈小・6年)は「みんなが状況を考え、声を掛け合う野球を心がけてきました。県大会での初優勝はうれしいです」と喜びを語りました。



前列左から大上愛佳さん、大上和香奈さん、後列左から大上利孝くん、大畑佳希くん、大畑佳奈さん、最後列左から大上可純さん、大畑智弘くん、大上来世紀くん、大上陽菜さん

全国大会初優勝に勝利のVサイン!

予選リーグでは、優勝候補に挙げられていた新潟県や岐阜県、鹿児島県の強豪チームを相手に、久慈来内ジュニアが全勝。リーグ1位で決勝トーナメントに進出しました。大上博美監督は予選でのプレーと試合結果を見て、メンバーの實力が確実に伸びていることを実感。いつもより勝ち進めると思ったそうです。

挑戦6度目の栄光
8月3・4の両日、第18回全国ジュニアゲートボール大会(日本ゲートボール連合主催)が、埼玉県熊谷市で開催。ジュニア2部(6歳以上15歳未満)クラスに県代表として出場した山形町の「久慈来内ジュニア」が6度目の挑戦で、念願の全国大会優勝を成し遂げました。

目指すは大会連覇
大上監督は「選手一人一人の技術も向上し、上位を狙えるチームになりました」と成長を評価。来世紀くんは「集中力を切らさず、声を出してプレーできたことが優勝につながりました」と優勝を喜びました。

決勝戦1試合目の相手は、予選で対戦した鹿児島県代表の「たぬきジュニアチーム」。メンバーが全員年上で、昨年の優勝チームの選手も参加している。厳しい試合になるだろうと主将の大上来世紀くん(山形中・1年)は思いましたが、メンバーは予選で勝利していることに自信を持ってプレー。久慈来内ジュニアは快勝し、ベスト4に進出しました。その後も準決勝、決勝と順調に勝ち進み、ついに全国の頂点に立ちました。



声を掛け合うメンバー

Congratulation
第18回全国ジュニアゲートボール大会優勝
久慈来内ジュニア

集中力を切らさずプレー
6度目の挑戦で全国優勝